

令和元事業年度

決算報告書

国立大学法人福井大学

## 令和元事業年度 決算報告書

国立大学法人福井大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	9,742	9,933	191	(注1)
施設整備費補助金	986	923	△ 63	(注2)
船舶建造費補助金	-	-	-	
施設整備資金貸付金償還時補助金	-	-	-	
補助金等収入	261	381	120	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	30	30	-	
自己収入	22,541	22,623	81	
授業料、入学金及び検定料収入	3,149	2,697	△ 452	(注4)
附属病院収入	19,054	19,225	171	(注5)
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	338	700	362	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,919	1,599	△ 320	(注7)
引当金取崩	265	198	△ 67	(注8)
長期借入金収入	-	-	-	
貸付回収金	-	-	-	
目的積立金取崩	-	-	-	
計	35,744	35,686	△ 58	
支出				
業務費	31,497	30,690	△ 807	
教育研究経費	13,232	12,791	△ 441	(注9)
診療経費	18,265	17,899	△ 366	(注10)
施設整備費	1,016	953	△ 63	(注11)
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	261	381	120	(注12)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,919	1,571	△ 348	(注13)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	1,051	1,064	13	
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	-	-	-	
計	35,744	34,658	△ 1,086	
収入-支出	-	1,028	1,028	

## ○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金の差額191百万円は、前年度からの繰越額と追加配分額（退職手当）となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、予算段階で予定していた事業の計画変更等により、予算額に比して63百万円少額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、国等からの補助金の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が120百万円多額となっています。
- (注4) 授業料、入学金及び検定料収入については、主として授業料の減免により、予算額に比して決算額が452百万円少額となっています。
- (注5) 附属病院収入については、入院診療単価が向上したこと、外来での診療単価が向上したこと及び延患者数が増加したことにより、予算額に比して決算額が171百万円多額となっています。
- (注6) 雑収入については、医療機器設備費等の繰越金戻入の増加により、予算額に比して決算額が362百万円多額となっています。
- (注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究等の獲得減少により、予算金額に比して決算金額が320百万円少額となっています。
- (注8) 引当金取崩については、予算段階で予定していた退職者数よりも実際の退職者数が少なかったため、予算金額に比して決算金額が67百万円少額となっています。
- (注9) 教育研究経費については、(注4)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が441百万円少額となっています。
- (注10) 診療経費については、診療経費の削減等により、予算額に比して決算額が366百万円少額となっています。
- (注11) 施設整備費については、(注2)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が63百万円少額となっています。
- (注12) 補助金等については、(注2)に示した理由により、予算額に比して決算額が120百万円多額となっています。
- (注13) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、産学連携等研究経費等の執行計画の見直しにより、予算金額に比して348百万円少額となっています。